

150103その他の廃棄物処理業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2019	1	11 ～ 12	ゴミ収集車に乗ろうとして、雨で濡れていたグレーチングで足を滑らせ転倒し、左足大腿骨転子部骨折を負った。	66	2	521	1～ 9
2	2019	1	14 ～ 15	施設内にて、耐火台車を運搬車で移動中、台車が脱輪し元に戻す際、腰椎を骨折した。	56	19	362	100 ～ 299
3	2019	1	14 ～ 15	剪定された草と枝の廃棄物を塵芥車に積み込み作業中、振り返ったときに右手手首辺りを回転板に巻き込まれ負傷した。	53	7	221	30 ～ 49
4	2019	1	9 ～ 10	資源物収集のため、収集車から降りて集積所へ向かっていた際、凍結した路面に足を取られて後ろ向きに転倒し、左手をついて骨折した。	70	2	719	100 ～ 299
5	2019	1	16 ～ 17	小学校の浄化槽機械室で、ブロワーモーターベアリング交換作業中の試運転の確認をしていた。そのときブロワーが運転していることに気付かず、停止していると思い込み、手回しで回転状況を確認しようとしてベルトカバー開口部より右手でベルトに触れたところ、回転中のベルトに巻き込まれた。その際、Vベルトとブロワープーリーに挟まれて右手人差し指第二関節付近を切断した。	46	7	169	100 ～ 299
6	2019	1	15 ～	不燃物（自転車）がダンプ荷台に引っ掛かっていたため、それを降ろすため、荷台に乗り、自転車を降ろす際、床に油のような物がこ	52	2	221	50 ～

			16	ぼれており、足を滑らせ後ろにこけ、ステップ部分に激突し、肋骨を折った。					99
7	2019	1	16 ～ 17	工場内でフォークリフトを使って荷降ろし中、バケットの上で荷物を押し込んでいた際、フォークリフトのマストに顔を打ち付けて約1m下に転落し、右膝を骨折した。	46	1	222		50 ～ 99
8	2019	1	13 ～ 14	仮設事務所1階更衣室にマスクを取りに行ったとき、すのこ板が床に設置されていたためつまずいて転倒し、左膝を骨折した。	67	2	379		100 ～ 299
9	2019	1	10 ～ 11	塵芥車でゴミ収集作業中、車両をUターンするため、バックで脇道へ進入したとき、誘導者の左前腕が電柱と車両に挟まれ、負傷した。	66	7	221		30 ～ 49
10	2019	2	15 ～ 16	保育室で跳び箱の片付け中、両手で運んでいて、バランスを崩して、落としそうになり、跳び箱に左手薬指をぶつけ、マレット変形と診断された。	46	1	212		10 ～ 29
11	2019	2	15 ～ 16	作業場内で鉄骨をガスバーナーで切断中、切った廃材を退けたとき、右足薬指の上に落下し骨折した。	38	4	521		1～ 9
12	2019	2	8 ～ 9	鉄材置場でフォークリフトを使用してコンテナの中に入っている鉄材を捨てる作業をしていた。フォークリフトから飛び降りたところ、右足が地面に敷いてある鉄板の角に着地し、右足首をひねり靭帯に損傷を負った。	38	3	417		10 ～ 29
13	2019	2	13 ～ 14	開院の案内ハガキを郵便局に出した後、病院に戻るため歩道を歩行中、雨で濡れていたため足を滑らせ転倒し、右上腕を骨折した。	37	1	222		50 ～ 99
14	2019	2	14 ～ 15	し尿浄化槽の清掃中、浄化槽のマンホールに右足を入れて太腿に打撲を負った。	48	2	419		30 ～ 49

15	2019	2	15 ～ 16	倉庫にて、ゴミを収集車（箱車）にて収集中、倉庫内にゴミ収集車 を入れ、車内でゴミを分別していた際、床面が濡れており、足が滑 り転落（1.2m）した。その際、右足を負傷した。	44	1	221	～ 49
16	2019	3	16 ～ 17	工場で破碎機周りを掃除していた際、埃が多かったので扇風機の向 きを変えようと手を伸ばしたところ、左手人差し指が羽に当たり骨 折した。	32	7	169	～ 29
17	2019	3	10 ～ 11	粗大ゴミ収集時、荷物の積み替えのため、アオリの上に乗って作業 をしていたところ、バランスを崩し落下して左足底を骨折した。	56	1	221	～ 29
18	2019	3	16 ～ 17	ゴミ収集車に古紙を積み込んだが、はみ出していた古紙を手で押し込 んだ際に、回転した状態の回転板に左手人差し指と中指を巻き込 み、骨折した。	65	7	221	～ 29
19	2019	3	9 ～ 10	粗大ゴミを収集中に、テレビ台をトラック後部荷台に積もうとし て、アオリにぶつかった。その弾みでテレビ台の天板が外れ落ち て、右足の親指に当たって、骨折した。	25	4	521	～ 299
20	2019	3	10 ～ 11	作業場内にて、空カゴをトラックの荷台に積み込む際、カゴに足を 掛けた際、カゴ下の雪が溶け、ぐらつき、カゴの中へ背中から落下 し、負傷した。	44	1	379	1～ 9
21	2019	4	7 ～ 8	店舗にて段ボールをパッカー車に積み込んでいたとき、パッカー車 の中に残っていた段ボールと、積み込もうとした段ボールに手を挟 まれ、巻き込まれそうになった。その際に緊急停止ボタンを押して 手を抜いたが、右手甲と手首を骨折した。	45	7	221	～ 49
22	2019	4	10 ～ 11	圧縮機で圧縮された空き缶の塊（缶プレス）の仕分け・片付け作業 をしていた。缶プレスを片付けようと左手を伸ばした際に、圧縮機 から新たに缶プレスが排出され、片付け前の缶プレスとの間に左手 人差し指を挟み負傷した。	40	7	169	1～ 9
			11	魚のあらが入った樽を回収した後、トラックの荷台に積んである原				10

23	2019	4	～ 12	料缶へ移すため、高さ1.8mのパワーゲートに乗って作業していた。その際に足を滑らせて落下し、頭部と腰部を地面で打ちつけて負傷した。	42	2	221	～ 29
24	2019	4	～ 7	6 廃棄物を収集するため、収集車の助手席から降りた際に、路面が雨で濡れていたため足を滑らせ右足首を骨折した。	24	2	417	～ 299
25	2019	4	～ 10	9 ベルトコンベアーで資源物分別中にコンベアーカバーを取り付けようとした際に、ローラーに左腕を巻き込まれ骨折した。	51	7	224	～ 299
26	2019	4	～ 9	8 ゴミ処理場にゴミを廃棄するため、ピットへパッカー車の後部を着けて作業を開始したところ、車両後方にいた被災者が転落し、大量のゴミに埋もれて窒息死した。	63	1	414	～ 29
27	2019	4	～ 9	8 4tダンプで小型ゴミを収集中に、ダンプのパワーゲートから降りた際、足下への注意が散漫になっていたため、道路と歩道の段差に気が付かず左足をひねり左足首を骨折した。	45	19	417	～ 29
28	2019	4	～ 14	13 リサイクルセンターにて粗大ごみコンベアーに大人用三輪車を投入中、作業服に三輪車が引っ掛かり、一緒にコンベアー内に滑り落ちた。その際、コンベアーと作業スペースの境目の斜面に右腕をぶつけ、肩関節を脱臼した。	67	1	224	～ 29
29	2019	4	～ 11	10 ゴミ収集業務中に、ゴミ袋を回収するため歩行移動をしていた。その際に、水栓蓋が埋設された窪みに気付かずに、左足を踏み込み、ふくらはぎが引っ張られた体勢となり、肉離れを起こした。	45	19	417	～ 99
30	2019	4	～ 8	7 バキューム車のホース入れ替えメンテナンス作業中、ホースを綺麗に巻きたいという思いから車体のタンク上部へ上りホース格納部の中に入り相方にスイッチ操作を依頼した。ホースが巻き取られる際、右足が巻き込まれホースの金具が右足踵部に当たり負傷した。	56	6	221	～ 29
			13	処分場にて、生ゴミ回収したパッカー車で、車から汚水を処理中、				10

31	2019	4	～ 14	ドライバーが誤ってテールゲートを上昇させ、被災者はレバーを握りテールゲートとともに上昇した。その際、生ゴミホッパー（2m）中に落下し、右肩を負傷した。	37	1	414	～ 29
32	2019	5	8 ～ 9	ゴミ収集作業中、左手に小さい可燃ゴミ袋を持ち、次の現場へ走って移動していたとき、なだらかな勾配がある箇所ではバランスを崩し、右半身を下にして転倒した。その際、右肘と右膝に擦過創を負った。	49	2	417	50 ～ 99
33	2019	5	15 ～ 16	浄化センターで汚泥乾燥車の配電盤操作を終え、高さ1m ² の荷台から降りる際、アルミの3段踏み台を後ろ向きに降りたため、踏み台の端の部分に足を乗せたと同時に踏み台と一緒に横に転倒し、左肘を骨折した。	48	1	371	50 ～ 99
34	2019	5	15 ～ 16	会社敷地内にて、客が持ち込んだ鉄をトラックから荷卸しする際、鉄が落下し右足の上に落ち、足を挟んで骨折した。	18	4	521	1～ 9
35	2019	5	11 ～ 12	ゴミ回収のために車を道路脇に停車させ、歩道にて積み込み作業をしている際に、バイクが脇見運転で、歩道に突っ込み、追突し、右膝内側側副靭帯を損傷した。	42	17	231	10 ～ 29
36	2019	5	10 ～ 11	店舗駐車場にて、段ボール紙の回収作業中、地面から1cmくらいの側溝の引っ張りに左足がつまずき転倒しそうになり、右足で踏ん張った際、右足をくじき、小指の付け根を骨折した。	53	19	418	1～ 9
37	2019	5	11 ～ 12	車内清掃時の座席回転の際、座席背もたれ上部にある突起部（取手）に右手首を打ち付け負傷した。	59	3	391	100 ～ 299
38	2019	5	9 ～ 10	ゴミ収集業務中に、ガラス瓶が入った袋を収集車に投入しようとしていた。その際にガラス片が袋を突き破って出てきて、袋が左大腿部を擦ったときに切創を負った。	46	8	529	50 ～ 99
			10	ビン選別作業ピットにて、ビンを回収した後の15段程度に積んだ空				100

39	2019	5	11	のコンテナを移動させる際、荷崩れを起こし、左肩を強打して脱臼および骨折を負った。	67	5	379	～	299
40	2019	5	0 1	燃えるゴミ収集作業中、運転席から降りようとしたところ、下に3cmの段差があり、段差に右足を取られ、右足首をひねって負傷した。	40	19	221	10	～ 29
41	2019	6	15 16	第2車線を大型プレス車で直進中、第3車線を走行していたトレーラーが前方に割り込んだため急ハンドルを切ったところ、当方車両の右ミラーと相手車両左側が接触した。その際、急ブレーキを掛けたため頸部に負荷が掛かり、頸椎を捻挫した。	41	17	221	100	～ 299
42	2019	6	16 17	税理士事務所に行くため、車のエンジンを掛けたところ急発進し、前に駐車してあった車にぶつかり、道路にはじき出された。そのとき前方から車が来て、回避しようと右にハンドルを切り、電柱に衝突して負傷した。	67	17	231	10	～ 29
43	2019	6	9 10	ゴミ収積場所でゴミネットを外して車を待っていたところ、運転手が車を道路中央に向けて止めたときに、外輪差で車の後ろ角に左腰とお尻が当たり負傷した。	54	6	231	30	～ 49
44	2019	6	13 14	ゴミの収集作業中、道路とゴミステーションの10cm程度の段差を踏み外して左足を挫いた。	58	19	417	100	～ 299
45	2019	6	9 10	住宅街で家庭ゴミの収集作業中、ゴミボックスの鉄製フレームに胸部をぶつけて右肋骨を折った。	49	3	391	10	～ 29
46	2019	6	9 10	日常巡視点検で、苛性ソーダ貯留槽の液面計を確認するため、防液堤の内側に入ったとき、配管を踏んで破損させた。その際、苛性ソーダ（約100?）の漏洩が発生し、両下腿部に浴びて化学熱傷を負った。通常は防液堤の外側から液面計を確認するが、被災者は習慣的に内側で行っていた。	44	12	514	1～	9

47	2019	6	10 ～ 11	休憩テーブルに向かう通路を通行していたところ、別の作業員が押したカゴに膝が当たり、左膝を骨折した。	73	6	379	～ 49	30
48	2019	6	8 ～ 9	不燃ごみの収集中に、飼い犬がブロック塀の飾り窓から顔をだしてきて、左肘に噛み付いた。	44	99	719	～ 299	100
49	2019	6	11 ～ 12	ゴミ処理現場の家の中の物を処分していた。2階にある室外機を外そうとして窓枠に手を掛けた際、窓枠が外れて2階から転倒し、左膝及び右踵を骨折した。	57	1	418	～ 99	50
50	2019	7	8 ～ 9	気温の高い日に、屋外の屋根のある場所で清掃作業をしていた。被災者がトイレに行った際に、熱中症によりトイレの中で倒れた。	58	11	715	～ 29	10
51	2019	7	15 ～ 16	工場非鉄ヤード内にてガス溶断作業中、溶断部分から跳ねてきた火の粉が作業服の右足脛付近に付着した。気付かず作業を続けていたため、作業服が焼けて右足脛側面部分に火傷を負った。	51	11	331	～ 49	30
52	2019	7	10 ～ 11	一般家庭ゴミを回収作業中、ゴミ集積場へ走って行ったところ段差につまずき左肩を強打し、左鎖骨を折った。	59	2	911	～ 99	50
53	2019	7	10 ～ 11	廃棄物を収集し、処理場に捨てに行く際、暑さでボーっと運転をしていたため、ハザードランプをつけた車が止まっているのに気付かず、ブレーキを踏んだが間に合わず追突し、首を負傷した。	40	17	221	1～ 9	
54	2019	7	6 ～ 7	店舗駐車場内にて、ゴミ収集作業のため収集車が左へ旋回中、完全に停止する前に助手席から降車した際、右足が収集車左前輪に巻き込まれ負傷した。	31	7	221	～ 29	10
55	2019	7	10 ～ 11	ゴミ収集運搬作業中、運転手が作業車をバックさせた際、助手が巻き込まれ負傷した。	52	17	221	～ 99	50

56	2019	7	11 ～ 12	資源物の回収時に気分が悪くなり、吐いてしまった。同時にめまいや体がつりそうになった。その後、熱中症と診断された。	38	11	715	30 ～ 49
57	2019	7	13 ～ 14	リサイクルセンター工場内にて重機（パワーショベル）のメンテナンス中、ラジエーターキャップを開けたところ、熱湯が噴き出して左手首と顔に火傷を負った。	51	11	142	30 ～ 49
58	2019	7	9 ～ 10	依頼宅で清掃作業後、領収書の受け渡しをするとき、乗っていた鉄板から足を踏み外し溝に落下した。その際、左膝を負傷した。	47	1	418	1～ 9
59	2019	7	11 ～ 12	塵芥車にて、廃棄物収集作業中、（外気温は33℃程度）、急に具合が悪くなり、熱中症を発症した。	64	11	715	10 ～ 29
60	2019	8	14 ～ 15	可燃ゴミの収集作業中、収集車に乗り込む際、右手でドア枠を掴んだまま、左手でドアを閉めたところ、右手がドアに挟まれて親指を骨折した。	45	7	221	50 ～ 99
61	2019	8	9 ～ 10	会社の作業場にて、一人で破碎作業中、敷き鉄板（厚さ2cm、長さ180cm、高さ90cm）の設置位置を移動させようと、取り付けに使用していたワイヤーを切り、倒れて右足を挟み骨折した。	65	5	521	1～ 9
62	2019	8	9 ～ 10	回収先の営業所で、4t車に産業廃棄物を積み込んだ後、積荷を整理するため荷台に上がって作業していた。その際、積荷であるフロン機器に右膝をぶつけて骨折した。	49	3	612	50 ～ 99
63	2019	8	15 ～ 16	館内の掃除移動中、手に持っていた漂白剤がこぼれたため床を拭こうとしたとき、濡れた床に左足が取られ右肩、右胸、脇の下、顔面を床に強打し、肋骨を2本折るなどの負傷をした。	66	2	417	50 ～ 99
64	2019	8	11 ～ 12	路上で資源物を回収中に、車上の天井荷台に積み上げた、段ボール等の資源物を整理し、天井荷台から、車に装着されている、はしごを下りていて、転落し、荷台に体をぶつけ、右腎外傷および肋骨を	64	1	221	1～ 9

				折った。				
65	2019	8	15 ～ 16	お客様宅の浄化槽清掃のためにしゃがんでバキュームホースの準備をしていたところ、スズメバチに刺されて腰部を負傷した。	31	90	719	10 ～ 29
66	2019	8	13 ～ 14	収穫作業中、蚊か蜂に刺され、右下腿を負傷した。	19	90	719	30 ～ 49
67	2019	9	9 ～ 10	ゴミ回収車で資源ゴミの回収作業中、空きビンが入った箱（縦1m×横1m、重さ15kg）を屈んで引き寄せたところ、急性腰痛症を発症した。	44	19	921	50 ～ 99
68	2019	9	11 ～ 12	こぼれ落ちたゴミをホッパーに投げ込み、パッカー車に乗り込むため振り向きながら走り出したところ、パッカー車の左テールランプ部分に額が激突してしまい、左前額部挫創を負った。	45	3	221	50 ～ 99
69	2019	9	9 ～ 10	クリーンセンター汚泥投入場にて、4tバキューム車から降りた際、床の溝に左足が入り、ひねり左足首を骨折した。	61	19	416	1～ 9
70	2019	9	11 ～ 12	コンテナの中に入り、踏み台からペットボトル等の袋入りの荷をパッカー車へ移す作業中、バランスを崩して踏み台から落ちて胸を打ち肋骨を折った。	74	1	371	10 ～ 29
71	2019	9	11 ～ 12	清掃センター搬入専用道路で、3t塵芥車に2700kgの可燃廃棄物を積み、時速47kmで下り坂を走行中、左カーブに差し掛かり、スピードを落とさずにハンドルを左に切った。その際、車両が右に傾き転倒し、右側ガードレールに衝突して、首にむち打ち症を負った。	51	17	231	100 ～ 299
72	2019	9	10 ～ 11	道路沿いで粗大ゴミの積み込み作業中に、被災者が投げた椅子が跳ね返り、右目瞼上部に当たり裂傷を負った。また、当たった衝撃で後ろに倒れ、左上腕部と腰椎を負傷した。	51	6	611	50 ～ 99
			14	ごみ処理施設内の浴室にて、ステンレス製浴室内の清掃中、水や洗				10

73	2019	9	～ 15	剤が付着している床面で長靴を履いていた足が滑り、臀部から床面に転倒した。その際、腰椎を骨折した。	64	2	419	～ 29
74	2019	9	9 ～ 10	現場にて、大型トラックアームロール車にスクラップ等の積み込み作業中に、足を踏み外し、スクラップとコンテナ内部の端の隙間に落ちた。その際、右脇腹をぶつけ、右肋骨を折った。	43	1	221	30 ～ 49
75	2019	9	11 ～ 12	ゴミステーションにて、収集作業を開始中、掛かっていたネットを持ち上げた際、ネットに付いていた重石が左目にぶつかり、目の周辺が腫れ、負傷した。	36	6	379	50 ～ 99
76	2019	9	13 ～ 14	事業所にて、資源物（缶類）を搬入し降ろしていて、缶ラインピット上に設置されている落下防止鉄枠に上がり、誤って足を踏み外し、右足脛を打ち打撲した。	39	1	419	50 ～ 99
77	2019	10	13 ～ 14	センター内で粗大ゴミの破碎処理を行っているところで、ベルトコンベアーの隅にゴミが挟まったのを確認した。その際、本来ならコンベアーの電源を切り、異物を除去すべきだが、止めずに除去したため、左手をコンベアーに巻き込み、左手首を脱臼、裂傷を負った。	63	7	224	30 ～ 49
78	2019	10	14 ～ 15	工場内にて、古紙番線の結束に使う鉄の棒を同僚から投げ渡されて受け取る際、誤って左脛を切った。	43	4	521	30 ～ 49
79	2019	10	10 ～ 11	ゴミ回収作業中、ゴミ集積所から車に積むとき、足場が悪くて左足首を捻挫した。	54	19	719	10 ～ 29
80	2019	10	9 ～ 10	連絡ゴミの自転車をダンプの荷台から降ろしたとき、ハンドルが作業服上着のポケットに引っ掛かり、荷台から転落した。右手をついたが、全体重が右手にかかり負傷した。	48	1	221	50 ～ 99
			16	ゴミ焼却施設3階蒸気タービン発電機室で、蒸気タービン各所の振動測定を行っており、次の測定点に移動する際に振動計を見ながら				100

81	2019	10	17	歩いていた。そのとき、掃除作業のために開けられていたグレーチングの開口部に気付かず落ちてしまい、右膝、左肘、右脛、左大腿部を負傷した。	35	2	418	～	299
82	2019	10	11	集積所にて空き瓶の収集作業中、コンテナを持ち上げようとした。その際にぐらつき、踏ん張ったところ、左足を外側にひねり、左足甲部から足首にかけて負傷した。	25	19	611	～	99
83	2019	10	11	マンション2階のゴミ収集をするため、両手にゴミを1袋ずつ持ち、螺旋階段を下りていたとき、最後の段の幅が狭くなっていたところで足をひねり、左足踵を骨折し左足部を骨折した。	50	19	413	～	99
84	2019	10	15	取引先にて金属入りドラム缶をパレットに載せる作業中、手を滑らせドラム缶が倒れ、トラックとドラム缶の間で右手薬指を挟み爪が?がれた。	26	7	611	～	299
85	2019	11	11	会社構内で作業中、構内に車両を止めていた際、別車両の通行の妨げとなったので車両を移動させようと車両に向かった。その途中で段差を踏み外し、左足を負傷した。	37	3	419	～	299
86	2019	11	12	ゴミ分別作業をしていた際、空き缶の入った袋を鎌で開けていたところ、不注意により左手親指の腱を切断した。	70	8	364	1～	9
87	2019	11	7	廃棄物収集作業中、収集車の投入口に乘って足で段ボールを押し込んでいた際、段ボールの塊が落下して右足を挟み骨折した。この行為は危険を伴うため会社から厳重に注意喚起されていたが、被災者が注意を怠り、災害が発生した。	37	7	221	～	99
88	2019	11	15	ゴミの収集作業中、石段を踏み外し、更に転ぶのを避けようとしたため、左足首を外側にひねり負傷した。	38	19	413	～	99
89	2019	11	14	店舗にて段ボール回収中、段ボールがあふれ出てくるのを防ぐため、積み込み板が動作中も段ボールを押さえており、積み込み板の	36	7	221	1～	

			15	可動域に手が入った際、脇見をしており左手を積み込み板と段ボールに挟み骨折した。					9
90	2019	11	10 ～ 11	段ボール回収作業現場にて、パッカー車に段ボールの積み込み作業をしていた。そのとき、回転盤にシールが付いていたため、左手で取ろうとした際に、積み込んでいた段ボールが左腕に当たり、その反動で回転盤に左手が巻き込まれて負傷した。	57	7	221		50 ～ 99
91	2019	11	11 ～ 12	敷地内にて、廃棄物収集作業中、トイレに立ち寄るため歩行中、雨で床が濡れており、滑り転倒した。その際、左手で体を支えきれず、脇腹・腰を強打し、左側胸部を打撲した。	44	2	417		50 ～ 99
92	2019	11	11 ～ 12	施設内で派遣作業員の運転するクランプリフトが作業を終え、駐車位置に戻る途中、構内を歩行中の市職員の左後方から接触した。その際、両足を負傷した。	67	6	222		1～ 9
93	2019	11	3 ～ 4	夜間の勤務中に、暗い中、社員同士お互い相手を認識しておらずぶつかり、その勢いでコンクリート地面に頭を打ち、頸部を捻挫した。	48	6	921		50 ～ 99
94	2019	12	10 ～ 11	可燃ゴミの収集作業中、ゴミを回収しようとゴミ置き場に入った際、ゴミ置き場上部の金属部分に頭を強くぶつけた。その際、帽子を着用していたが、挫滅創を負った。	55	3	418		30 ～ 49
95	2019	12	13 ～ 14	パッカー車を洗車場に駐車した後降車しようとして転倒し、右大腿骨転子下骨折を負った。	42	2	417		30 ～ 49
96	2019	12	14 ～ 15	お客様先にて、浄化槽の保守点検中、土留ブロックの鉄筋につまづき、約1m下の田んぼに右肘から転落し、右肘靭帯を損傷した。	61	1	419		1～ 9
97	2019	12	15 ～ 16	ヤードで3tトラックの扉を修理していた際、タイヤに足を掛けて荷台から工具を取ろうとして転倒した。その際に頭部を強打し、脳挫傷と急性硬膜外出血を起こした。	47	1	221		30 ～ 49

98	2019	12	9 ～ 10	バキュームダンパー（吸引車）で、廃液を吸引する作業をしていて、ハッチ蓋を閉めようとした際、蓋を持っていた右手を滑らせ、蓋に指を挟んで右手中指、薬指を骨折した。	51	7	221	50 ～ 99
99	2019	12	9 ～ 10	路上ゴミ置き場にて、ゴミの回収をするためトラックを駐車し降りた際、地面の土が想定より柔らかく、足を取られ、体勢を崩し、左足首の靭帯を損傷した。	36	19	417	10 ～ 29
100	2019	12	23 ～ 24	事務所玄関前にて、歩行中、コンクリートの上の雪が溶け、薄い氷が張っており、足が滑り転倒し、骨折した。	58	2	719	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。